

ロシアによるウクライナ侵略の状況 (2022年4月1日時点)

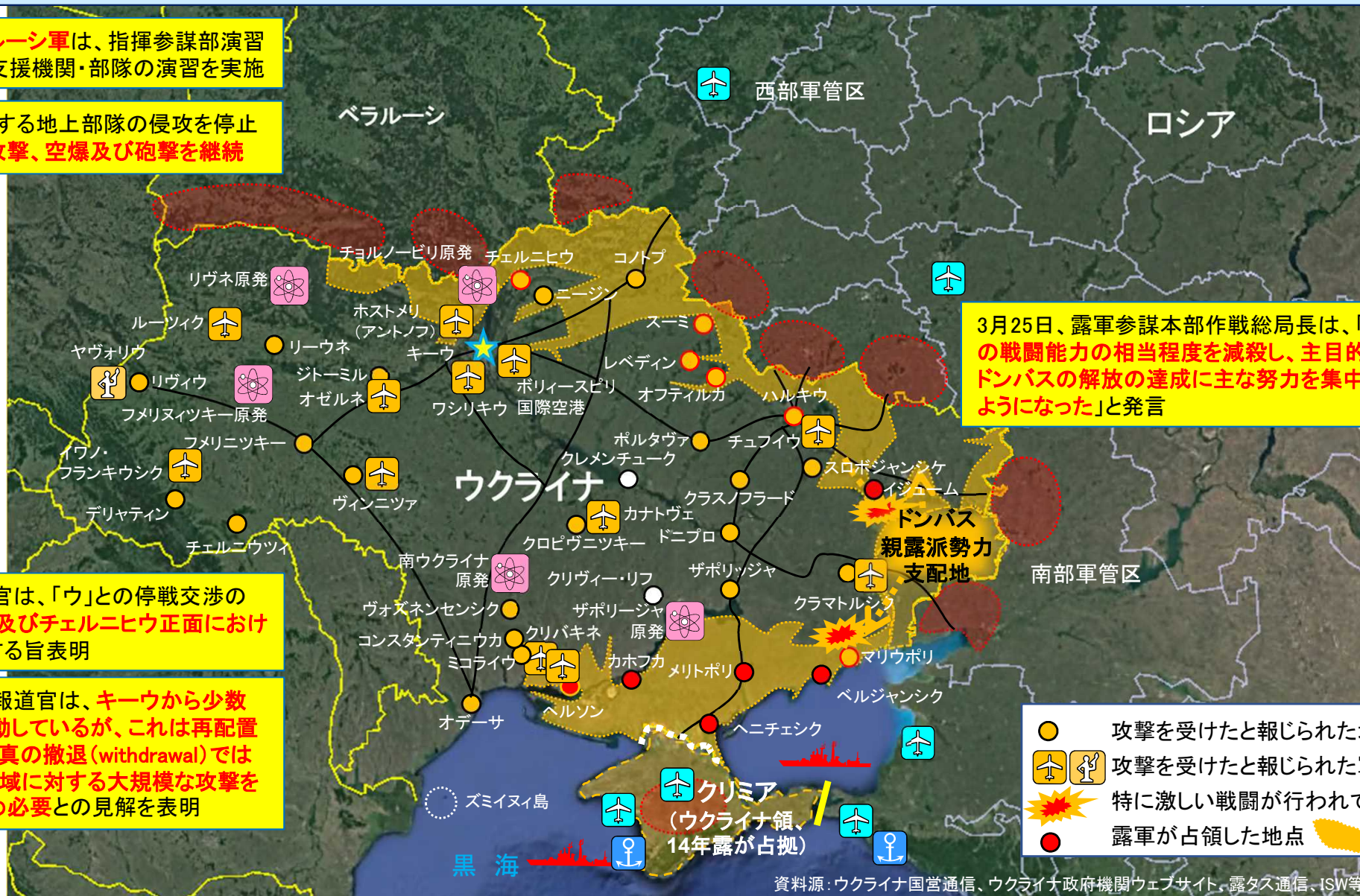
➤ 現在、露軍は、「ウ」軍・市民の抵抗により、キーウ、ハルキウといった大都市の占領には成功していないものの、市街地・住宅地へのミサイル・多連装ロケットによる攻撃を継続し、「ウ」一般市民の犠牲者が増加

・ 3月25日、露軍高官は、東部ドンバス地域への集中、同29日、キーウ及びチェルニヒウ方面における作戦規模の縮小を表明

➤ 「ウ」軍発表の露軍損耗は、人員約1万7500人、戦車614両、装甲戦闘車両1735両、固定翼機135機、ヘリ131機

3月29～31日、ベラルーシ軍は、指揮参謀部演習の準備として、技術支援機関・部隊の演習を実施

露軍は、キーウに対する地上部隊の侵攻を停止する一方、ミサイル攻撃、空爆及び砲撃を継続



3月25日、露軍参謀本部作戦総局長は、「『ウ』軍の戦闘能力の相当程度を減殺し、主目的であるドンバスの解放の達成に主な努力を集中できるようになった」と発言

3月29日、露国防次官は、「ウ」との停戦交渉の進展を受け、キーウ及びチェルニヒウ正面における軍事作戦を縮小する旨表明

3月29日、米国防省報道官は、キーウから少数の露軍の部隊が移動しているが、これは再配置 (reposition) であり、真の撤退 (withdrawal) ではない、「ウ」の他の地域に対する大規模な攻撃を監視する準備が予め必要との見解を表明

●	攻撃を受けたと報じられた地点
✈️ 🚁	攻撃を受けたと報じられた軍施設
💣	特に激しい戦闘が行われている地域
●	露軍が占領した地点
🟡	地域

資料源: ウクライナ国営通信、ウクライナ政府機関ウェブサイト、露タス通信、ISW等